

- ◆企画名 特集本展示「第3回 コーヒー編」
日 程 2017年11月27日(月)～12月11日(月)
場 所 関西大学総合図書館2階 開架閲覧室
参加者数 14名(ピア・サポータ10名、研修生4名)
目 的

本学の学生に図書館へ足を運んでもらうこと。そこで、大学生が日ごろから目にし、かつ愛飲する人が多いコーヒーに纏わる本を紹介することで、コーヒーと図書館の両方に興味を持ってもらうことを目的とした。

内 容

これからの寒い季節に口にすることが増えると考えられる「コーヒー」の魅力を改めて周知するために、コーヒーに関するあらゆる分野の本を選出した。また、併せてアンケートを行った。

効 果

展示期間中に15冊が累計で17回借りられた。今回、これまでの特集本よりも展示期間が1～2週間短かったために、総貸出冊数が伸びなかったように思われる。アンケート結果について、KU コアラが以前から特集本を行っていることを知っていたかという問いに対して、28名の回答者の中で「知っていた」と回答した人は7名、「知らなかった」と回答した人は21名だった。以前までの特集本の時よりも「知らなかった」と回答された人の割合が極端に高くなった。これは、コーヒーという題材だったため、普段特集本を気に留めていなかった図書館利用者が足を止めてくれた可能性や、以前までの特集本とは違い、特定の利用者層をターゲットにしたものでは無かったためだとも考えられる。(ちなみに、昨年度の同時期に行われた「食」に関する特集本の時のアンケートでは今回の2倍ほどの回答者があったが、おそらく今回の特集本よりも展示期間が非常に長かったためだと思われる。)

改 善 点

・事前準備の粗さ

先輩が作成してくれた引継ぎ資料を見ながらの作業だったこともあり、特集本の担当班内での仕事の分担などで戸惑った。以前まで特集本の作業は、コアラメンバーの人数の少なさも相まって搬出作業以外は一人で行っていたことが多かったため、メンバーの人数が増え、今までと作業の方法が変わったことから起きた問題であると考えられる。

・特集本の飾りの大きさ

作成した飾りが全体的に小さいものが多かった。

・代本誌のサイズ

個々の特集本のサイズを確認していなかったため、展示している特集本から代本誌がはみ出てしまい、不恰好になってしまった。

感 想

特集本の企画を最初から自分が主体となって動くことは初めてだったので、リスト作成や展示を行う当日の行動に関して遅れてしまうことが多かった。ただ、今回失敗したことも多かったことで、次回以降の特集本への課題を整理してより円滑に特集本展示を行えるようにしていきたい。